

3学年だより

No. 8

2021. 6. 7 (月)

白石市立白石中学校

第3学年 学年主任

地区中総体を終えて

5月29日(土)・30日(日)、各会場では熱戦が繰り広げられました。選手達の意気込みと声援を送る生徒の気持ちが一気となって、感動を与えてくれた2日間だったと思います。熱戦を終えての心境をお聞き下さい。

剣道部 F. Y 君 最後の中総体、団体と個人のどちらとも白中が県大会出場を決めることができました。当日はみんな一致団結して一人一人が全力で試合をすることができました。また、チームの応援をみんなでしっかりでき、よい雰囲気を作ることができました。これから県大会に向けて、今まで以上に集中して気を抜かず、一生懸命練習します。応援ありがとうございました。	女子バレーボール部 S. M さん 3年生にとっては最後の中総体。私たちは優勝することができました。今までの練習の成果を発揮できた人できなかった人、それぞれだけれど優勝できて本当によかったです。これからは今まで以上に気を引き締めて県大会に向けて頑張ります。みなさん応援ありがとうございました。
野球部 T. K 君 目標であった地区大会優勝を果たせず、悔しい結果に終わってしまいました。ですが選手全員、最後まで全力で戦いました。今後、勉強で悔いを残さないように全力で取り組みたいと思います。	サッカー部 S. K 君 僕たち3年生は最後の中総体で負けてしまいました。最後までやり切ったので悔いは残らないです。今まで様々な面でサポートしてくれた保護者の皆さん、今までありがとうございました。
男子バスケットボール部 K. Y 君 僕たちは、準優勝という成績で中総体を終わりました。優勝することができず悔しい思いをしましたが、チーム一丸となって最後まで諦めずにプレーできたことが、とても嬉しく楽しかったです。そして、これまでお世話になった家族や顧問の先生に感謝したいです。	女子バスケットボール部 K. R さん 私たちは「中総体優勝」という目標に向かい練習に励んできましたが、3位という結果となってしまいました。しかし、全員が全力で中総体に臨み、悔いの残らない思い出にすることができました。女バスのメンバーとバスケができて本当によかったです。
男子ソフトテニス部 S. K 君 最後の中総体は全員一勝という目標は叶わなかったけれど、楽しく試合できたのでよかったです。	女子ソフトテニス部 M. H さん 個人では3位、団体では優勝できてよかったです。昨年は県大会で負けてしまったので、今年は1勝できたら嬉しいです。
男子卓球部 S. S 君 県大会出場はできなかったけれど、部員全員が一つになって応援したり、試合メンバーもベストを尽くしました。それぞれの思いはあるとは思いますが、思い出に残る、悔いのない中総体だったと思います。	女子卓球部 N. H さん 最後の中総体では3年生全員が練習の成果を発揮し、全力でプレーすることができました。今年は感染拡大防止のため、拍手だけの応援となりましたが一生懸命応援することができました。これからは部活から受験へと意識を切り替え、勉強を頑張っていこうと思います。

優勝した部だけが脚光を浴びるわけではありません。優勝するのにふさわしい努力をしたにも関わらず、ちょっとしたことで涙を流した部もあります。勝てたのは、他の人達よりも何かひとつでも勝っていたものがあったのだと思います。それは、技術や精神力、あるいは運だったのかもしれない。最後まで勝ち続けるチームはたったひとつしかありません。「負けたときに何が残るか?」勝負の世界は、常にこのことが問われています。大切なことは、負けから何を学び、自分をどのように成長させていくかということなのです。

3年生は部活動を通して様々なことを学び、そしてそれぞれの部にたくさんものを遺してきました。これから卒業までに、白石中に遺せるものがまだまだあるはず。今後、何を大切に、何を後輩に伝え、何を遺してこの学校を去るのかについて考えてほしいと思います。そして、卒業までにさらに成長できるよう、新たなスタートを踏み出してください。

編集後記 6月になると、世の中は一斉に衣替えになります。白石中では今日から完全実施になっています。学校で決められた服装をきちんとし、梅雨時・暑さに負けない、さわやかな服装で学校生活を送りましょう。ご家庭でも身だしなみのチェックをお願いします。